

第32回 高岡市民美術展

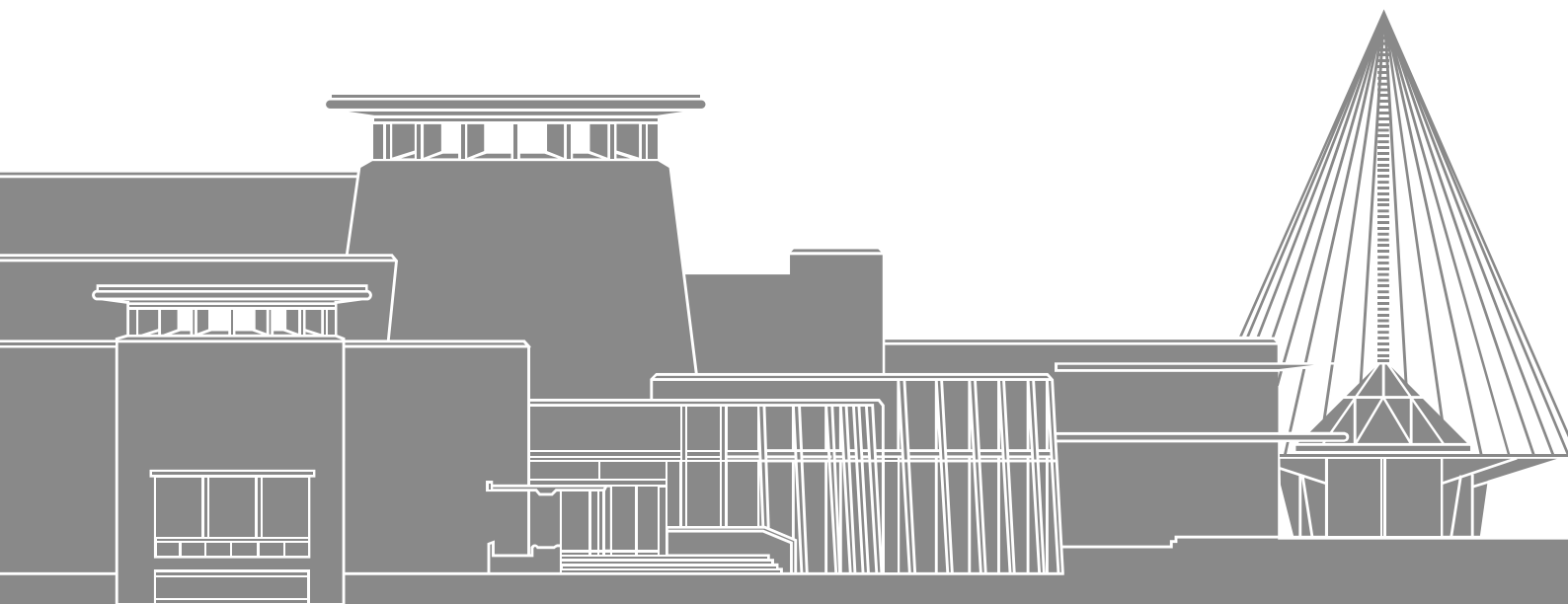
会 期 2026/4/25(土)～5/9(土)

午前9時30分～午後5時

4/27(月)、5/7(木) 休館

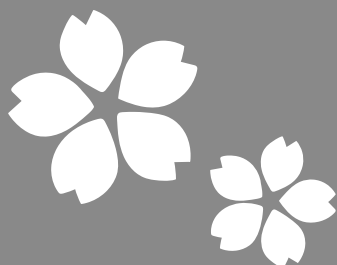
観覧無料

会 場 高岡市美術館 〒933-0056
高岡市中川1丁目1番30号



絵画Ⅰ(日本画)・絵画Ⅱ(洋画)・彫刻・工芸・書・写真

◆ 出品申込は作品搬入と同時に受け付けます。	
◆ 搬 入	4月 4日(土) 午前10時～ 午後5時 (時間厳守) 高岡市美術館・搬入口(工芸高校側)にて
◆ 搬 出	5月10日(日) 午前10時～ 午後1時 (時間厳守) 高岡市美術館・搬入口(工芸高校側)にて
◆ 作品講評会	4月25日(土) 午後2時30分～



高岡市民美術展実行委員会

(公財)高岡市民文化振興事業団

高岡市 高岡市美術館 高岡市美術作家連盟
事務局(高岡市美術館内)

電話 0766-20-1177

URL <https://www.e-tam.info>



応募要項

趣 旨

高岡市内の美術創作活動を行う方々から広く作品を公募し、審査による入選、入賞作品及び招待作品を一堂に展示することにより、作品鑑賞の機会を提供するとともに創作意欲の向上を促すなど、本市の美術文化の振興に資する。

部 門

絵画Ⅰ(日本画) 絵画Ⅱ(洋画) 彫刻 工芸 書 写真

※応募部門は出品者の意思により決めてください。

応募条件

- 応募資格**
- 高岡市内に在住または勤務、通学する人。
 - 市内の美術教室やサークル等に所属する人。
 - 市外の専門学校・短大・大学・大学院に在学する人も、帰省先住所が高岡市であれば応募できます。
- ※中学生以下は応募できません。
- 出品点数** 各部門1人1点(複数部門への出品は可。)
- 出品条件** 作品は未発表のものに限る。
- 出品料** 一般2,000円/高校生・学生500円(搬入受付の際、お支払いください。)
- ※ただし、複数の部門に出品する場合は、それぞれ出品料が必要です。
- ※出品料には作品保険料を含みます。
- ※学生は、専門学校・短大・大学・大学院に在籍する25歳以下の就学生です。

審査結果

受賞者のみ結果を封書で通知します(入選・選外の葉書通知はありません)

表 彰

- ①一般公募作品の中から優秀な作品に次の賞を授与します。
- 大 賞** (各部門1点/賞金50,000円)
- 優秀賞** (各部門1点/賞金20,000円)
- ※大賞・優秀賞作品は「高岡市美術作家連盟展」の展示特典あり
- 奨励賞** (各部門の出品数に応じる(2点~最大5点)/賞金10,000円)
- U25ユース賞** ※25歳以下対象
- ・ **未来賞** (各部門1点/賞金10,000円)
 - ・ **高岡古城ライオンズクラブ賞** (全部門より1点/賞金10,000円)
 - ・ **高岡西ロータリークラブ賞** (全部門より1点/賞金10,000円)
- 佳 作** (各部門の出品数に応じて3点以内/賞状)
- ②招待作品の中から次の賞を授与します。
- グランプリ** 1点
- ※グランプリ審査員
- 高嶋清米 (高岡市美術館収集美術品選考委員会委員・成巽閣学芸員)
- 村上 隆 (高岡市美術館館長)
- ③表彰式
- 4月25日(土) 高岡市美術館 地階 ビトークホールにて
- 午後1時 グランプリ・大賞・優秀賞・奨励賞・U-25ユース賞・佳作受賞者
- ※入賞者は引き続き祝援会、講評会へご参加ください。

招待出品

実行委員会が出品を依頼します。

※招待出品手数料2,000円を申し受けます。(搬入受付の際、お支払ください。)

※出品は未発表のものに限ります。

そ の 他

- ・作品は責任をもって取り扱いますが、不慮の災害の場合や搬出指定日時を過ぎた作品には責任を負いません。
 - ・著作権保護のため、会期中の一般来場者による作品写真撮影の可否については事前に確認した各出品者の意向を会場に掲示します。ただし、本展の広報(SNS含む)・報道・記録を目的とする撮影は主催者の判断のもと行います。
 - ・個人情報保護は本展事務局が厳正に管理し、結果通知などの運営に関わる連絡に使用されるほか、入選・入賞作品の会場展示及び目録制作等において作品タイトルと出品者氏名を公表します。また、入選・入賞発表、大賞受賞者の取材において報道機関へ提供することがあります。
- *ご不明の点については、事務局までお問い合わせください。

作品規格

一般公募者および招待者は次の規格に従って出品してください。

1 絵画Ⅰ(日本画)

- ・額を含め縦130cm、横105cm以内。
 - ・ガラス、アクリル板は使用しないこと。
- ※ただし、水墨画の場合、アクリル板は可。

2 絵画Ⅱ(洋画)

- ・額を含め縦200cm、横150cm以内。
 - ・ガラス、アクリル板は使用しないこと。
- ※ただし、水彩画、パステル画、版画についてのみ、アクリル板は可。

3 彫 刻

- ・高さ210cm、幅および奥行き150cm、重量100kg以内。

4 工 芸

- ・立体は40cm立方換算(64,000立方cm)以内。
- ・ただし、高さ、幅、奥行きいずれも100cm以内。
- ・平面は額を含めて150cm平方換算(22,500平方cm)以内。
- ・ただし、縦200cm以内、横162cm以内。
- ・立体・平面とも、重量60kg以内。
- ・棚、屏風、衝立については、高さおよび幅とも180cm以内。
- ・着物の出品者は衣衾、帯の出品者は撞木を準備してください。

5 書

- ・額装または枠張りして下記寸法以内。
- ・一般公募作品は、
- (イ) 52cm×168cm 縦・横自由。
- (ロ) 61cm×182cm(2尺×6尺) 縦・横自由。
- (ハ) 91cm×122cm(3尺×4尺) 縦・横自由。
- (ニ) 39cm×30cm 篆刻に限る。
- ・招待作品は、52cm×95cm、61cm×78cm 縦・横自由。
- ・ガラスは使用しないこと。ただし、アクリル板は可。
- (篆刻はガラス使用可)

6 写 真

- ・額装又はパネル張りして、作品サイズは30cm×38cm以上で、額を含め縦および横それぞれ120cm以内。
- ・半切およびA3ノビは可。A3は不可。
- ・組写真は枚数および寸法は自由で、上記寸法内の一枚のパネルにおさめる。
- ・ガラスは使用しないこと。ただし、アクリル板は可。

審査委員

●審査員

【絵画Ⅰ】	西藤哲夫	宮脇正隆	今井弘子	若林淑子	角納悦子
【絵画Ⅱ】	村本栄治	高倉隼志	宮田邦子	松井 進	曲沼文夫
【彫 刻】	本野雅宏	吉井清隆	川瀬木麗子	渡辺敏彦	
【工 芸】	中村喜久雄	松原百合子	小島幹子	中村孝富	秦 志寿
【 書 】	山田蒼山	大石仙岳	田中晴眼	山崎智泉	手塚和美
【写 真】	石田正博	梅木宏真	木村泰三	佛生伸一	前野光則
					(敬称略)